



# まつぐみだより

平成29年12月5日  
中央区立久松幼稚園  
まつ組担任 山下 直子

早いもので12月になり、子どもたちは毎日、友達と一緒に【まつぐみエルマーのぼうけん】の劇遊びをすることを繰り返し楽しんでいきます。カレンダーを見て「わくわく発表会もうすぐだ!」「あと〇日で準備しなきゃ!」と子どもたちなりに見通しをもちながら進めようとしています。わくわく発表会があることをとても楽しみにしているまつ組です♪

## ~まつぐみエルマーのぼうけん・キャスト♪~

学級の友達と一緒にいろいろな役になって繰り返し遊んでから、役決めをしました。まずは一人一人のやりたい役を聞きました。最初は一つの役に人数が多くなる、誰もいない役などもありました。そのことが分かると「いない役があると話が楽しくならない」「全部の役がいないとできない」「譲り合いっこをしないとだよね」などの声が聞かれました。相談していく中で、友達と一緒に楽しいお話の劇遊びにしたいという思いをもち、どの役も大切に、全部の役が揃って楽しくなるということが分かり、友達同士譲り合う姿も見られ、みんなで役決めをし、進めてきました。



## どんなふうにしたらもっと 楽しくなるのかな?



繰り返しエルマーごっこを楽しんでいるまつ組。劇遊びに必要な道具(草や空)が少しずつできると「ぴょんぴょこ岩を出さなきゃ!」「りゅうが空を飛んでいるから、草の場面から雲に変えよう」など、子どもたちから気付き、自分たちで動かそうとする姿がありました。そして、先週の木曜日から、体育館でエルマーごっこをして遊んでいます。もっとお話が楽しくなるにはどうすればいいか、またどんなふうに動いたり、言葉を言ったりしたらいいかを友達や教師と一緒に考えながら行う姿が多くなりました。「キャンディーはどうやって足に挟むといいかな」「ここで助けて～って言ったらいいいね」などの声や「7つ道具を渡す時には、順番を決めた方がいいね」「川は布を使うのはどう?」などの声を聞かれ、みんなで相談しながら劇をつくり、進めています。先日の学芸会のリハーサルで観た小学生の姿や今年のわくわく発表会の年長児の様子からたくさんの刺激をもらっているようです。

### ぴょんぴょこ岩

海の中にある岩を渡って、どうぶつじまへ行きます。「岩の下には海があるよ」とビニールやすずらんテープをつけて作りました。



### どうぶつじまの森

ローラーを使って絵の具で塗り、森（ジャングル）をイメージし、みんなで葉っぱをつけて作りました。

### チューインガム

とらに渡すガムをみんなで考えて作りました。「何味がいいかな？」ガムには、もも、ブルーベリーなど味も書いてあります。



### わにの背中

背中に変身するにはどうするかみんなで考えて進めました。「これ、わにのごつごつしてるところみたいでいいね♪」とパックを使って作りました。

### リュックサック

牛乳パックを使って作りました。紐はスズランテープを三つ編みにして作りました。



### ブラシとリボン

「ブラシはモールを使って作るのはどう？」「ここにさしたらいいよね」と本物みたいなブラシができました。7色リボンも素敵にできています♪

